

管内における現状等について (日置市, いちき串木野市)

1 管内の雇用情勢(ハローワーク伊集院)

資料2-1

2 日置市の取組等

資料2-2

3 いちき串木野市の取組等

資料2-3

令和3年6月9日
鹿児島地域振興局

ハローワーク伊集院

現状

当所管内においては、平成29年度から令和元年度まで有効求人倍率が1倍を上回る状況が継続していたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴う需要減のため、精密機械・電子部品製造業、道路旅客運送業及び宿泊業を中心に50%超の新規求人数の減少が見られ、結果として全体で新規求人数が前年比約17%の大幅な減少を記録し、年間の有効求人倍率が0.93倍と、四年ぶりに有効求人倍率が1倍を下回った。

一方では、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少に加え、若年層の管外や県外への流出が止まらず、また、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見えず医療・介護福祉分野を代表とする人手不足分野のミスマッチが顕在化している。

加えて、これまで大規模な雇用の受け皿であった自治体の誘致企業である精密機械・電子部品製造会社が需要の低迷や世界規模での受注競争の激化のため規模を縮小したり、撤退するなど雇用力の低下が見られる。

求職者の年齢構成をみると、45歳以上の中高年者の割合が50%以上を占め、有効求人倍率は年齢とともに低下し、年齢条件がミスマッチのため充足しない求人や求職期間が長期化する中高年の求職者も数多く見受けられる。

若年求職者(45歳未満)においては、資格・経験・技能不足によるミスマッチが不採用の大きな原因となっており、就職を実現するために隣接する鹿児島市内の事業所への応募者が多い。

そこで、管轄内の事業所へは年齢・経験等の求人条件の緩和をお願いしたり、求職者には管轄内の求人情報を提供したり、技能・資格を身につけるために、公共職業訓練の受講を勧奨している。

課題等

事業所に求人条件の緩和をお願いしているが、採用後に一人前にするのにかなりの年数がかかる。当然、育成費用、資格取得させる費用等多額となり、将来に向けての投資となる。しかしながら、短期間で離職する者も多いとの意見あり。また、基本から育てるより、県外で資格・経験等を身につけて帰郷した若者を雇用したいとの意見も見受けられる。

求職者は求人票に記載されている資格の種類が多くが取得までに長い期間を必要としたり、多額の費用負担が見込まれるものがあり、応募するための資格取得が進まない。

そこで、受講料無料で一定の条件を満たせば給付金を受給しながら訓練を受講できる公共職業訓練の受講を勧奨しているが、学校形式での受講となるため、新型コロナウイルス感染防止対策を講じているものの感染を恐れ応募者が増えない状況である。

伊集院

ハローワーク いじゅういん

令和3年3月

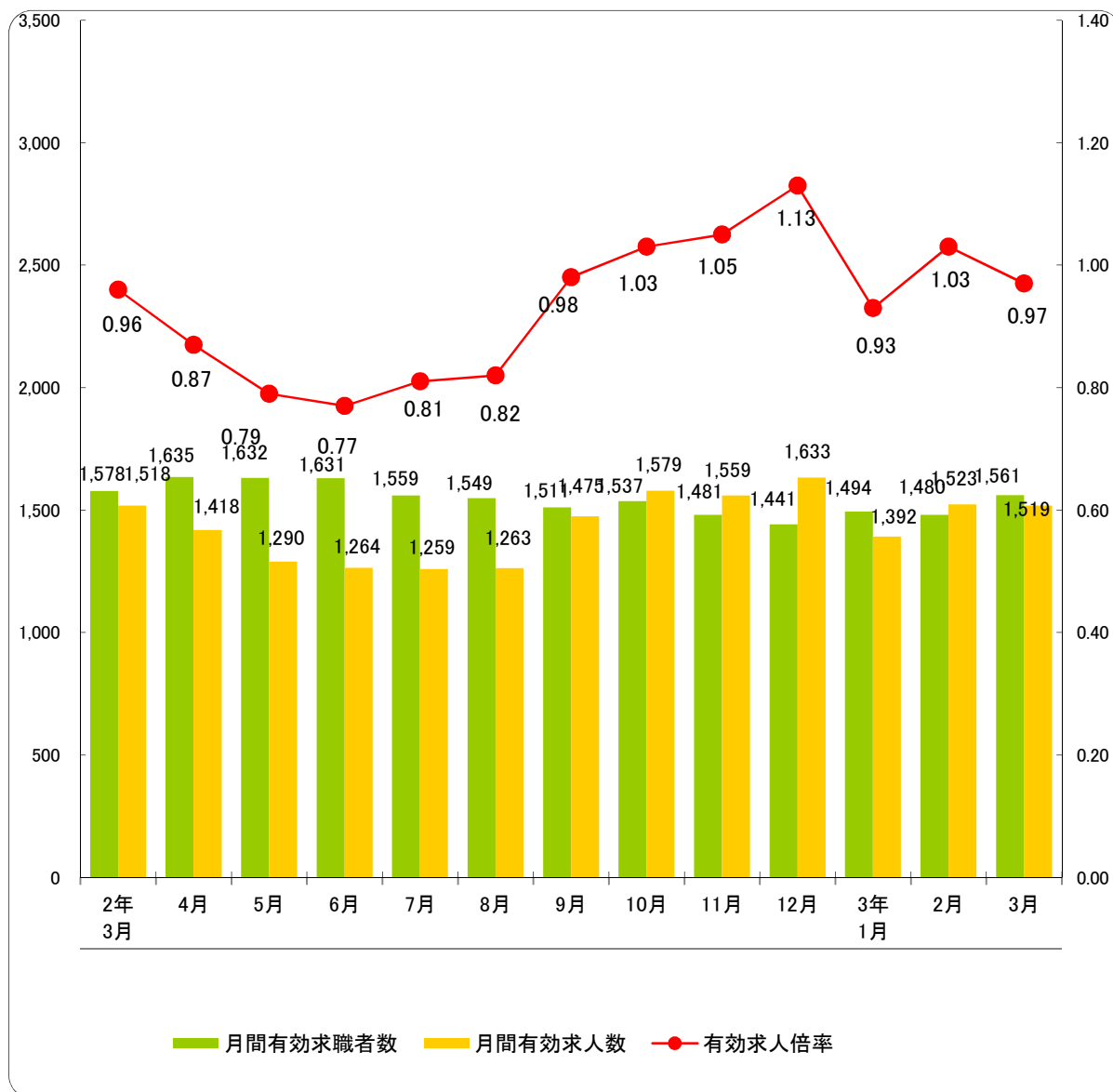
伊集院公共職業安定所

〒899-2521

鹿児島県日置市伊集院町大田825-3

TEL 099-273-3161

FAX 099-273-2002



主要比率 (学卒を除きパートを含む)

	全 数	中 高 年	前 年 同 月	前年同月比(P)
新規求人倍率	1.46	**	1.50	▲ 0.04
有効求人倍率	0.97	**	0.96	0.01
就職率 (%)	46.4	46.0	47.8	▲ 1.40
充足率 (%)	27.0	**	24.5	2.50

一般職業紹介状況 (学卒を除きパートタイムを含む)

3.3

	計	うち		前月	前年同月	前年同月比 (%)
		男	パート			
新規求職申込件数	351	146	142	318	345	1.7
中高年	187	101	86	191	186	0.5
(保) 険受給者	72	34	38	64	83	▲ 13.3
月間有効求職者数	1,561	725	641	1,480	1,578	▲ 1.1
中高年	897	430	433	848	878	2.2
(保) 険受給者	564	235	219	591	479	17.7
新規求人数	514	**	206	518	519	▲ 1.0
月間有効求人数	1,519	**	536	1,523	1,518	0.1
紹介件数	393	195	151	336	329	19.5
(保) 険受給者	80	34	26	81	80	0.0
就職件数	163	62	84	105	165	▲ 1.2
中高年	86	32	43	46	90	▲ 4.4
(保) 険受給者	49	22	22	32	35	40.0
自管内	100	32	61	64	82	22.0
自県管外	55	26	21	34	80	▲ 31.3
充足数	139	**	73	95	127	9.4

障害者職業紹介状況 (学卒を除きパートタイムを含む)

	計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他
		うち重度	うち軽度	うち重度	うち軽度		
新規求職申込件数	15	4	3	3	0	6	2
月間有効求職者数	268	109	40	50	12	85	24
就職件数	27	1	0	15	0	10	1

産業別新規求人・就職状況 (学卒を除きパートタイムを含む)

	新規求人数			就職件数(常用のみ)		
	当月	前年同月	前年同月比	当月	前年同月	前年同月比
建設業	71	72	▲ 1.4	7	8	▲ 12.5
製造業	84	86	▲ 2.3	18	15	20.0
運輸・郵便業	21	10	110.0	8	1	700.0
卸売・小売業	41	27	51.9	15	21	▲ 28.6
宿泊・飲食サービス業	20	14	42.9	9	1	800.0
医療・福祉	202	200	1.0	45	63	▲ 28.6
サービス業	38	34	11.8	21	10	110.0
その他	37	76	▲ 51.3	40	40	0.0
計	514	519	▲ 1.0	163	159	2.5

雇用保険業務取扱状況

(1) 適用関係

3.3

	計	うち男	前年同月	前年同月比 (%)
新規適用事業所数	1	**	2	▲ 50.0
廃止脱退事業所数	1	**	1	0.0
月末事業所数	1,277	**	1,287	▲ 0.8
資格取得者数	180	95	207	▲ 13.0
資格喪失者数	195	104	207	▲ 5.8
離職票交付枚数	143	**	158	▲ 9.5
月末現在被保険者数	17,282	8,779	17,348	▲ 0.4

(2) 失業給付関係

(単位：人・千円)

		計	うち男	前年同月	前年同月比 (%)
基本手当	受給資格決定件数	87	38	77	13.0
	初回受給者数	93	33	48	93.8
	受給者実人員	388	162	281	38.1
	支給金額	47,780	23,668	32,476	47.1
技能習得手当受給者実人員		28	14	43	▲ 34.9
支給金額		414	186	562	▲ 26.3
傷病手当受給者実人員		0	0	1	▲ 100.0
支給金額		0	0	107	▲ 100.0
高年齢求職者給付金受給者数		22	20	22	0.0
支給金額		6,403	4,040	4,576	39.9
再就職手当支給人員		46	17	47	▲ 2.1
支給金額		17,583	8,618	16,789	4.7
就業促進定着手当支給人員		6	4	11	▲ 45.5
支給金額		677	294	1,726	▲ 60.8

(3) 雇用継続給付関係

(単位：人・千円)

		計	男	女	前年同月
高年齢雇用継続給付	受給者実人員	136	117	19	118
	支給金額	3,456	3,137	319	2,709
育児休業給付	受給者実人員	173	0	173	144
	支給金額	18,949	0	18,949	15,182

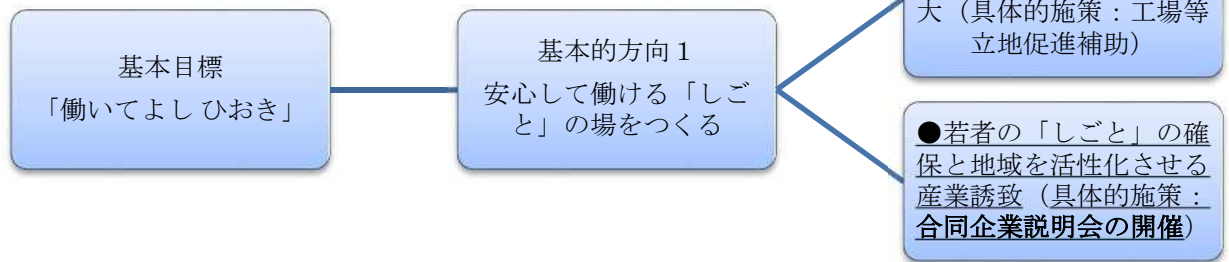
(4) 教育訓練給付関係

(単位：人・千円)

	計	通学制	通信制	前年同月
受給者数	4	4	0	1
支給金額	145	145	0	10

1 日置市

第 2 期日置市まち・ひと・しごと創出総合戦略
(令和 2 年度～6 年度)



(具体的な施策)

① 連携中枢都市圏 4 市合同企業セミナー (1 月成人の日開催)

- 対象者：日置市、鹿児島市、始良市、いちき串木野市で就職希望の方（新卒者・新卒以外は問わない）
- 会場：県民交流センター
- 参加者：122名（新卒26名、新卒以外96名）※日置市居住者15名

② しごと発見！高校生のための合同企業セミナー (2 月下旬開催)

- 対象：日置市内に住む又は通学する高等学校 2 年生（保護者）
- 会場：日置市伊集院総合体育館（R2）
- 参加者：高校生 223名（吹上95名、城西 127名、鹿児島工業 1名）

2 日置市異業種交流懇話会 (33会員) 地元企業28、金融機関 4、日置市

- (1) 設立日：平成17年11月（日置市合併の年）
- (2) 目的：日置市内で活動する異業種企業間の交流を進め、それぞれが抱える課題の解決を図りながら、新たな産業の創出や新たな商品開発に取り組み、地域における就業機会の増大を促進し、日置市全体の活性化を図る。

(主な活動)

① 企業の魅力ある説明会 (6 月末に開催⇔7 月以降就職活動開始)

1. 目的：地元企業の就職環境は担い手不足や県外流出で厳しい状況の中にあって、地元企業と県内高校（進路指導担当）との情報交流をはじめ、今後の就職活動におけるさななる促進強化を図る。
2. 参加校：16校（うち地元 3 校）

② 日置市異業種交流懇話会と吹上高校との交流会（工場見学）

1. 開催時期：1 月下旬（2 日間）※令和 2 年度：第14回
2. 対象：1 年生及び 2 年生の全生徒（工場見学は 2 年生のみ）
3. 交流会（1 日目） 吹上高校体育館
 ☆ 卒業生からのメッセージ（会員企業就職者）、講話（会員企業代表）、参加会員企業からの会社概要説明、意見交換会
4. 工場見学（2 日目） 会員企業視察（科別：1 科 3 企業）

いちき串木野市

現状

本市の主力産業である製造業をはじめ、他産業においても人口減少や少子高齢化が進むことによる労働力不足に伴う生産性の低下など、地域の活力の低下が懸念されている。

市の雇用対策事業として、令和2年4月に求職者の就職促進及び人手不足の解消を図ること目的とした「市立ハローワーク(無料職業紹介所)」を設置、また高校生との集団面談会を実施し、地元企業定着の対策も図っている。

また、令和2年1月に高齢者の雇用促進等を目的とした「市生涯現役促進協議会」を設立し、令和2年5月より厚生労働省委託事業「生涯現役促進地域連携事業」を実施している。

課題等

昨年度より「市立ハローワーク」「市生涯現役促進協議会」による事業を実施しているが、本市の主力産業の製造業をはじめ、医療・福祉、建設業など、市内事業所の人手不足の解消・人材確保までは至っていない。

今後は、2つの事業の取り組みをさらに広く周知し、認知されることにより人材確保に繋げたい。

また、コロナ禍の影響により休業となった事業所の解雇予定者に対してハローワーク伊集院等と協賛で集団説明会を行うなど、地域の実情にあった雇用の支援に取り組んでいることより、雇用対策については、関係機関との連携が重要であり引き続き連携を図っていきたい。

いちき串木野市立ハローワークを開所しました！

令和2年4月2日よりいちき串木野市立ハローワークを下記の通り開所しました。

【事業所名】

いちき串木野市立ハローワーク（無料職業紹介所）

【事業目的】

きめ細やかな就労支援サービスを提供し、求職者の就職促進及び市内事業所の人手不足の解消を図ることを目的に、無料職業紹介所の運営を行う。

【事業内容】

1. 求職者への職業相談及び求人者への求職者紹介
2. 求人情報の収集及び提供

【開所時間】

毎週月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで

【所在地】

〒896-0014

いちき串木野市元町224番地（カッチェル1階）

電話：0996-26-1191 FAX：0996-26-1192



生涯現役促進地域連携事業

生涯現役促進地域連携事業

～Ichikikushikino 「**i** 愛にあふれるまち」 5つの**愛**から幸せへ～

おせんし 雇用・就業・生きがいづくり事業

むきあい

かかわりあい

おにあい

ふれあい

ささあえあい

高齢者の皆さまが、
これまでに培ってきた知識や
能力、経験等を活かしませんか？



～いちき串木野市生涯現役促進協議会～

生涯現役促進地域連携事業とは？



- ・高年齢者の雇用促進と地域の活性化を目指し、
 - ・地方自治体が地域関係者と協働で包括的な支援体制を創ることで、
 - ・高年齢者の能力を活かした、地域のための、新しい雇用を生み出すもので「厚生労働省の委託事業」です。
- いちき串木野市は、生涯現役促進地域連携事業に応募し、その事業構想が採択されたことから、令和2年5月1日から当該事業を開始しました。

(いちき串木野市の状況)

○課題

- 人口の推移状況等（H29年度：2017年）
- ①高齢化率：市35.2%、国（27.3%）、県（30.1%）より先行
 - ②将来推計人口：2025年には約2,600人、9%の減となり、生産年齢人口の構成別もすべて減少するが高齢化率は38.1%と増加
- 産業の現状（従業員数）
- ①製造業：平成20年の2,511人が、平成29年には2,330人と181人、7.2%減少。製造品出荷額についても、81億円12.4%減少
- 農林業・水産業、建設業、卸・小売業についても同様に従業員数の減少が見受けられる状況

○ニーズと傾向

- 人材の確保等に関する事業所アンケート（平成31年度実施）
- ①人材不足感：正社員45.4%、非正社員32.9%
 - ②実人材不足人数：約600人（建設業、サービス、製造業、医療福祉業、農林水産業の順で不足）
 - ③高年齢者雇用を希望する事業所：46.8%
- 介護保険計画に関するアンケート（平成28年度実施）
- ①働き続けられる環境づくりを希望する方：5人に1人
 - ②高年齢者就業人数：平成22年度1,451人⇒平成27年度1,973人、高齢者人口に占める就業者数の割合も増加



(趣旨と目的)

生涯現役促進地域連携事業により

- ・地域課題と地域（事業所及び高年齢者）ニーズのマッチングを行い問題を解決 → 就労等を通しての高年齢者のいきがづくり 事業所の経営の安定へとつなげます

(事業構想) 求職・求人のニーズのお手伝いをさせていただきます



いちき串木野市生涯現役促進協議会について

(構成組織)

- ・いちき串木野市シルバー人材センター ・いちき串木野商工会議所 ・市来商工会
- ・鹿児島銀行 ・いちき串木野市社会福祉協議会 ・いちき串木野市高齢者クラブ連合会
- ・いちき串木野市まちづくり協議会 ・いちき串木野市地域女性団体連絡協議会
- ・串木野市漁業協同組合 ・さつま日置農業協同組合 ・いちき串木野市の

11 組織で構成されています。

このような事に取り組んでいます！

(事業メニュー)

・むきあい(地域連携ネットワーク支援メニュー)

- ① アンケートによるニーズ調査⇒高齢者の皆さまの就労意識や就労ニーズ等の調査
- ② 企業・事業所訪問⇒・専門員が企業を訪問し、ワークシェア可能な業務を開拓
・高齢者の活用支援についての提案

・かかわりあい(事業所支援メニュー)

- ① 各種助成金等の制度説明会⇒特定求職者雇用開発助成金
(特定困難者、生涯現役コース等)
- ② 好事例セミナー⇒高齢者を雇用(採用)したことによる
好事例セミナー



・おにあい(マッチング支援※プラットホーム運営メニュー)

- ① 生涯現役相談窓口の開設⇒高齢者の求職活動・就業等の個別相談、求人等の情報を提供
- ② いきいき人材の森バンク⇒有資格者を登録し、その能力等の活用を希望する事業者とのマッチング
- ③ 生涯現役促進協議会PR事業⇒協議会の取組状況等をパンフレット、HP等でお知らせ



・ふれあい(高齢者支援メニュー)

- ① ひっとべ!おためし体験会⇒農林業・水産業の仕事を
実体験する場の提供
- ② おしごと説明会⇒雇用・就業に向けた高齢者対象の
事業所による説明会



農業

漁業

・ささえあい(機運醸成メニュー)

- ①生涯現役社会啓発事業⇒高齢者等を対象にしたセミナー等を開催し、高齢者の就業機会の
確保や生涯現役社会に向けた機運の醸成につなげる

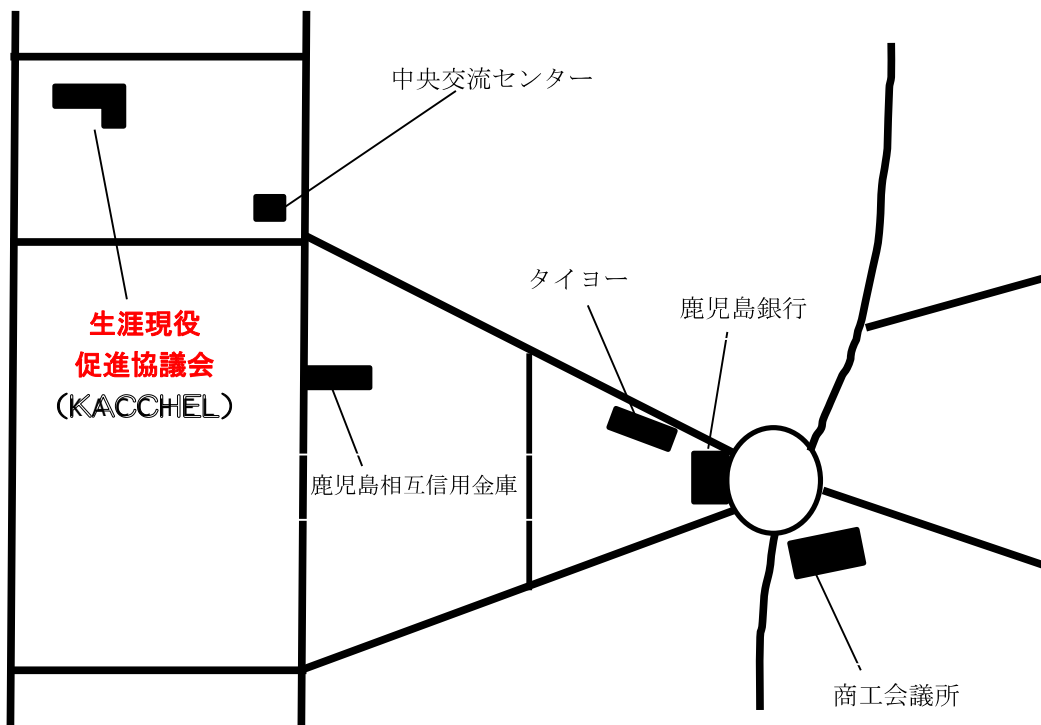
お知らせとお願い

いちき串木野市生涯現役促進協議会は、55歳以上の方を対象とした求職活動、就業等の個別相談、求職登録を行っています。

また、協議会は「いちき串木野市立ハローワーク」と併設しているため、連携して身近できめ細やかな雇用相談、求人情報を提供しています。

求職登録・求人登録・相談は無料です。まずは、お気軽にお越しください！！

いちき串木野市生涯現役促進協議会の案内図



いちき串木野市生涯現役促進協議会

(受付時間 8時30分～17時15分 ※土日・祝祭日は除く)

〒896-0014

いちき串木野市元町224番地 (カッチェル1階)

電話：0996-26-1197

FAX：0996-26-1198

メールアドレス shokan1@city.ichikikushikino.lg.jp

発行 いちき串木野市生涯現役促進協議会

事務局 いちき串木野市役所 串木野庁舎2階 水産商工課内
電話 0996-33-5638